

R-R-fil-AG-TWS09R
YU101097-21002
YU101494-21001

제품명 TWS Bluetooth Earphone
모델명 AG-TWS09R
제조사 final Inc.
제조국 Made in China
제조년월 09 2021
제품명 진지
모델명 401012/GSK601235
정격전압 3.7Vd.c./30mAh
3.7Vd.c./200mAh
수입원 (주)소리삼
A/S전화 02-3446-7391



CMIIT ID: 2021DJ11861

FCC Product: Bluetooth Earphone
Model number: AG-TWS09R
FCC ID: 2AX2R-TWS09R

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

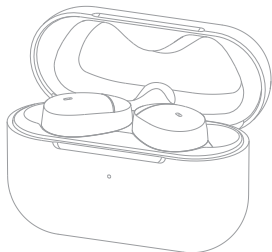
- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

COTSUBU for ASMR

-Patra Edition-

取扱説明書



同梱品



イヤホン本体



充電ケース



取扱説明書
(保証書付)

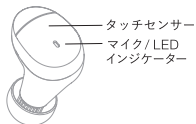
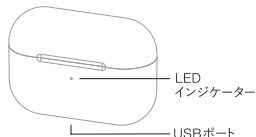


イヤピース
(final TYPE E
完全ワイヤレス専用仕様)



USBタイプC
充電用ケーブル

各部の名称



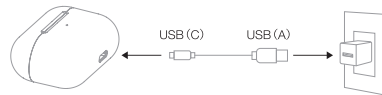
ご使用前に

左右のイヤホンを充電ケースから取り出し、イヤホンに貼ってある絶縁シールを剥がしてください。

充電する

充電ケースを充電する：

付属の充電用ケーブルUSB(C)コネクタを充電ケースのUSBポートに接続し、USB(A)コネクタを同形状のコネクタを有する電子機器やアダプターに接続すると充電ケースの充電が開始されます。充電中は充電ケースのLEDインジケータが電池残量に応じて、下表のように点灯/点滅します。



電池残量	充電ケースのLEDインジケータ
0～10%	黄色のLEDがゆっくり点滅
11～99%	緑のLEDがゆっくり点滅
100%	緑のLEDが点灯

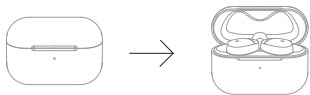
イヤホンを充電する：

充電ケースに本機を装着してふたを閉めると、充電が開始されます。この時、充電ケースの電池残量に応じてLEDインジケータが下表のように点灯します。

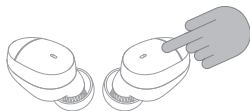
※充電ケースのLEDインジケータが黄色(電池残量10%以下)に点灯した場合は、早めに充電ケースを充電してください。

電池残量	充電ケースのLEDインジケータ
0～10%	黄色のLEDが約2秒間点灯
11～100%	緑のLEDが約2秒間点灯

電源をONする



充電後、充電ケースのふたを開けると、自動的にイヤホンの電源がONになります。イヤホンのLEDインジケータが約3秒間赤く点灯すると電源がONになっています。(イヤホンが満充電の場合、イヤホンのLEDインジケータは約1秒緑に点灯してから約3秒赤く点灯します。)
この時、充電ケースの電池残量に応じてLEDインジケータが下表のように点灯します。

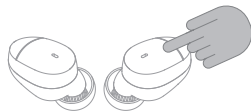


電源がOFFになっている場合、タッチセンサーを1回タップすると電源がONになります。

※片側ごとに操作が必要です。

電池残量	充電ケースのLEDインジケータ
0～10%	黄色のLEDが約10秒間点灯
11～100%	緑のLEDが約10秒間点灯

電源をOFFする



片側のタッチセンサーに約3秒間、2種類の電子音が鳴るまで触れ続けてから離すと、両側の電源がOFFになります。



充電ケースの電池残量が十分な場合、イヤホンを充電ケースに戻してふたを閉めると、自動で電源がOFFになり、充電が開始されます。

この時、充電ケースの電池残量に応じてLEDインジケータが下表のように点灯します。

電池残量	充電ケースのLEDインジケータ
0～10%	黄色のLEDが約2秒間点灯
11～100%	緑のLEDが約2秒間点灯

ペアリングする

お手持ちのスマートフォン等の機器と初めて接続する場合は、ペアリングを行なう必要があります。次回イヤホンの電源をONにすると、前回接続していた機器に自動的に接続されます。



本機を初めてご使用になる場合：

1. 充電ケースのふたを開けると、イヤホンのLEDインジケーターが約3秒間赤く点灯し、自動的に電源がONになった後、ペアリングモードに移行します。このとき、どちらか片側のLEDインジケーターが緑・赤に交互点滅します。
2. スマートフォン等のBluetooth機能をONにし、画面に「COTSUBU Patra」が表示されたら選択します。接続する機器の画面に、「COTSUBU Patra 接続済み」※1と表示されましたらペアリングは完了です。

ペアリングをやり直す場合・2台目以降の機器とペアリングする場合：

1. 接続中の機器との接続をお切りいただくか、既にペアリングされている機器のBluetooth機能をOFFにし、本機がペアリングモード（どちらか片側のLEDインジケーターが緑・赤に交互点滅）に移行することをご確認ください。

2. 接続したいスマートフォン等の機器のBluetooth機能をONにし、ペアリングを行なってください。

※1: スマートフォン等の機器によって表示が異なる場合がございます。

タッチセンサー操作

		L	R
音楽	再生	1回タップする	
	一時停止	1回タップする	
	次の曲へ	—	電子音が鳴るまで触れ続けてから離す
	曲の先頭に戻るまたは前の曲へ※1	電子音が鳴るまで触れ続けてから離す	—
	音量を上げる	2回タップする	—
	音量を下げる	—	2回タップする
着信	着信受話	1回タップする	
	通話終了	1回タップする、またはL・R両方を充電ケースに入れる	
	着信拒否	2回タップする	
Siri/ Googleアシスタント	起動する※2	2回タップする(音楽停止状態のみ)	
音声ガイドス切り替え		4回タップする	
ASMR/ノーマルモード切り替え		5回タップする	

※1: 曲の開始直後に操作すると前の曲、曲の途中で操作するとその曲の初めに戻ります。曲の途中で前の曲に戻る場合は連続して2回操作してください。

※2: 接続する機器によっては、機能しない場合があります。

音声ガイドが流れる場面	音声ガイド1	音声ガイド2
イヤホンの電源をONにしたとき	電源ON	こんばんわんわん
ペアリングモードにしたとき	ペアリングします	ペアリングするね
ペアリングが成功したとき	ペアリングしました	ペアリングしたよ
ペアリングが完了し、使用可能状態になったとき	接続されました	接続
ペアリングが解除されたとき	接続解除されました	接続解除
イヤホンの電源をOFFにしたとき	電源OFF	またね
ASMRモードに切り替えたとき	ASMRモード	
ノーマルモードに切り替えたとき	ノーマルモード	

※イヤホン本体を充電ケースから取り出した状態で、どちらか片側のイヤホンのタッチセンサーを4回タップすると音声ガイドの切り替えが出来ます。電源をOFFにした後、再度使用する場合、直前で有効になっていた音声ガイドが有効になります。

※イヤホン本体をリセットすると音声ガイドの切り替えもリセットされて音声ガイド1が有効になります。

イヤホン本体を充電ケースから取り出した状態で、どちらか片側のイヤホンのタッチセンサーを5回タップすると「ASMRモード/ノーマルモード」の切り替えが出来ます。ASMRモードをONにすると、5回タップ以外のタッチ操作が無効となり、バッテリー減少時の効果音や電源オフ時等の音声ガイドが流れず、イヤホン本体のLEDインジケータも点灯/点滅しなくなります。ASMRの世界により没入していただける仕様となっております。

※ASMRモードの状態が電源がOFFになると、次回起動時には自動的にノーマルモードに切り替わります。

※ASMRモード中はタッチセンサー操作が無効になっているため、着信の際にイヤホン側で受話操作が出来ません。イヤホン側で操作する場合は5回タップしてノーマルモードに切り替えるか、スマートフォン等の機器側で受話操作をしてください。

リセット方法について

ペアリングがうまくいかなかった場合や、予期せぬエラーが発生して正しく動作しない場合は、以下の手順でイヤホン本体がリセットされます。リセット完了後、再度ペアリング操作をお試しください。

1. 電池残量が十分な充電ケースに左右のイヤホンを入れた状態で両方のイヤホンのタッチセンサーと同時に10秒以上触れ続け、両側のLEDインジケーターが緑に点灯したら離します。
2. 一定時間経つと自動的にスマートフォン等の機器とのペアリングモードに移行し、片側のイヤホンのLEDインジケーターが緑と赤に交互点滅します。この状態でリセットが完了です。
3. リセットが完了すると、工場出荷時の状態となり、イヤホン側に記憶されていたスマートフォン等の機器とのペアリング情報も削除されます。そのため、スマートフォン等の機器で本機のペアリング情報を削除したうえで、再度ペアリングをやり直してください。




イヤピースについて

低音を感じにくい、高い音が耳障りに感じる場合は、イヤピースの装着が合っていない可能性があります。イヤホンを設計通りの音質で楽しむためには、イヤピースを正しく装着し、耳道内が密閉された状態で使用することが重要です。正しく装着するために以下の方法をお試しください。

- ・装着に違和感を感じる場合には、SサイズやSSサイズも試してみる。
- ・耳道の大きさは同じ人でも左右で異なりますので、左右で異なるサイズのイヤピースを試してみる。

安全にご使用いただくために

本項目には製品を安全にご使用いただくための重要な注意事項が示してあります。ご使用前によくご確認ください。

 危険	この表示の注意事項を守らないと使用者が死亡または重傷を負います。
 警告	この表示の注意事項を守らないと使用者が死亡または重傷を負う原因となります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと使用者が軽傷、または周囲に物的損害を与える可能性があります。

危険



火災・感電・発熱・発火・液漏れ・破裂・誤飲により死亡や失明、大けがの原因となる可能性があります。



禁止

湿気や埃の多い場所、直射日光が当たる場所、車の中など高温になる場所での使用・保管・放置をしないでください。本体の異常な発熱や液漏れ、破裂の原因になります。



禁止

充電ケースまたはUSBケーブルが濡れた状態で充電をしないでください。ショートによる異常な加熱や故障の原因になります。



禁止

付属のUSBケーブル以外を使用しないでください。破裂や電池の液漏れ、発熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損の原因になります。



禁止

火の中に入れてください。液漏れや破裂により、怪我や周囲汚損の原因になります。



分解禁止

分解しないでください。あらゆる故障の原因になります。




禁止

1ポートあたりの最大出力が20Wを超える急速充電アダプタには接続をしないでください。破裂や電池の液漏れ、発熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損の原因になります。



禁止

イヤホン本体もしくは充電ケースから液体が漏れていることを確認した場合、もしくは異臭・発熱がある場合には、直ちに使用を中止し、液体には触らないでください。また近くに火気及び可燃物があるときは速やかに遠ざけてください。

⚠ 警告	
 火災・感電・発熱・発火によりやけどや大げがの原因となる可能性があります。	
<p>⊘ 禁止 自動車やバイク、自転車などの運転中に本機を使用しないでください。交通事故の原因になります。</p> <p>⊘ 禁止 充電ケース内部に水や異物を入れないでください。充電ケースは防水ではありません。水や異物が入った場合、火災や感電の原因になります。万が一、水や異物が入った場合は、直ちに使用を中止してください。また、充電ケースの端子部に異物が付着すると発熱や火災の原因となりますので、定期的に異物の付着が無いかをご確認ください。</p>	<p>⊘ 禁止 踏切や横断歩道、駅のホームなど周囲の音が聞こえないと危険な場所で使用しないでください。本機の音量を上げると周囲の音が聞こえにくくなり、事故や怪我の原因になります。</p> <p>⊘ 禁止 本機を布団などで覆った状態で充電しないでください。熱が籠もることで異常な発熱を起し、火災の原因になることがあります。</p>
⚠ 注意	
怪我や周囲の家財に損害を与える可能性があります。	
<p>⊘ 禁止 子供や監督を必要とする方などの手の届くところには置かないでください。本機は磁石及び電池を使用しています。小さな部品を飲み込むと窒息の危険性や内臓を傷つけるなど深刻な症状を引き起こす恐れがあります。</p> <p>⊘ 禁止 医療機関内や医療機器を使用している方の近くで使わないでください。ペースメーカーなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。</p> <p>⚠ 注意 本機を航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従ってください。電波が影響することで、事故の原因になる恐れがあります。</p>	<p>⚠ 注意 イヤーピースはしっかりと取り付けてください。イヤーピースがしっかりと取り付けられていない場合、使用中に外れて耳道内に残る場合があります。</p> <p>⊘ 禁止 大音量で長時間聴かないでください。長期にわたる過剰な音量での使用は永久的な難聴を招く恐れがあります。80 dB (A)の音量で40時間/週、89 dB (A)の音量で5時間/週を超えないようにしてください。</p>

問題点	原因	対処法
イヤホンの電源がONにならない	(ご購入直後の場合) 電池残量が少ない	内蔵バッテリーは、海外からの輸送の安全のため、法令に基づき工場出荷時にフル充電にすることができません。そのため、お客様が開封された際に動作に必要な電圧を下回ることがございます。ご使用前にフル充電してください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
	イヤホンの電池切れ	イヤホンを充電ケースに入れてふたを閉めて充電してください。(充電ケースも充電切れの場合、まずは充電ケースを充電してください) 充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
	タッチセンサーに十分な時間触れていない	タッチセンサーに電源がONになるまで触れ続けてください。電源をONにする方法について詳しくは、P.4の「電源をONする」をご確認ください。
イヤホンの電源がOFFにならない	誤操作のためエラーが発生している	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.10の「リセット方法について」をご確認ください。
	タッチセンサーに十分な時間触れていない	タッチセンサーに電源がOFFになるまで触れ続けてください。電源をOFFにする方法について詳しくは、P.5の「電源をOFFする」をご確認ください。
	ASMRモードになっている	ASMRモード中は「ASMR/ノーマルモード切り替え」以外のタッチセンサー操作が無効になります。この場合、どちらか片側のタッチセンサーを5回タップしてノーマルモードに切り替えてから手動で電源OFFにするか、イヤホンを充電ケースに収納してふたを閉めてください。ASMRモードについて詳しくはP.9の「ASMRモードについて」をご確認ください。

問題点	原因	対処法
イヤホンの電源がOFFにならない	(充電ケースにイヤホンを入れても、イヤホンの電源がOFFにならない場合) 充電ケースの電池残量が少ない	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになりますが、OFFにならない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。充電ケースを充電した後に、再度お試しください。充電方法については、P.3の「充電する」をご確認ください。
	(充電ケースにイヤホンを入れても、イヤホンの電源がOFFにならない場合) 付属品以外のイヤークラスを使用している	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、イヤホンの充電が開始されますが、付属品以外のイヤークラスをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤークラスで正常に動作するかご確認ください。
イヤホンが充電できない	イヤホンの金属接点が充電ケースのピンと接触していない	左右のイヤホンに絶縁シールが貼られている場合は剥がしてください。また、金属接点と充電ケースのピンとの接触具合が十分であることをご確認ください。
	充電ケースの電池残量が少ない	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、イヤホンの充電が開始されますが、開始されない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。充電ケースを充電した後に、再度お試しください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
	充電ケースのふたを閉めていない	充電ケースにイヤホンを収納した状態でふたが閉まっていない場合、イヤホンの充電が開始されません。充電ケースのふたがきちんと閉まっているかご確認ください。

問題点	原因	対処法
イヤホンが充電できない	付属品以外のイヤークラスを使用している	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、イヤホンの充電が開始されますが、付属品以外のイヤークラスをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤークラスで正常に動作するかご確認ください。
イヤホンの検索/ペアリングができない	イヤホンがペアリング状態にならない	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.10の「リセット方法について」をご確認ください。
	(一度ペアリングを行なった場合) 以前接続した機器に自動的に接続されている	以前ペアリングされた機器のペアリング情報を削除してから、再度ペアリング操作を行なってください。
音楽再生中に音(接続)が途切れる	外的要因により干渉を受け、接続状況に影響が出ている	Bluetoothは、2.4GHzの帯域を使って通信を行なっております。この帯域は、Wi-Fiなどさまざまな無線規格で使われておりますので、それらの干渉を受ける可能性がございます。また、この2.4GHz帯は水分を貫通しません。湿度や雨天による影響や、人体も水分ですので、接続性に個人差がございます。さらにスマートフォン等の機器のスペックにも依存いたします。そのため、ご自宅では周囲の使用していないWi-Fi/Bluetoothの設定をOFFにする等が対策となります。外出中であれば、鞆の中のスマートフォン等の機器を胸ポケットに移動させる等、機器同士の距離を近づけることで接続状況が改善される可能性がございます。

故障かな?と思ったら

問題点	原因	対処法
片側しか音がでない	左右間のイヤホンのペアリングが解除されている	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.10の「リセット方法について」をご確認ください。
	片側のイヤホンの電池が切れている	電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めてイヤホン本体を充電してください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
イヤホンの片側だけ電池消費が早い	仕様上、片側が親機、もう一方が子機となり、左右間で負荷が異なる	Bluetoothイヤホンはその仕様上、一般的に片側が親機、もう一方が子機となっており、子機側のイヤホンは親機との通信のみ、親機側は子機との通信に加え、スマートフォン等の機器とも通信を行っております。そのため、それぞれの負荷量が異なるため、電池消費にも差が生じる場合がございます。
充電に時間がかかる	充電に使用しているUSBアダプターの出力が低い	PC等のUSBポートをご使用いただいている場合、出力が低く、公称値よりも充電に時間がかかる場合がございます。そのため、本製品を充電される際は、5V/1AのUSBアダプターをご使用ください。
タッチセンサーが機能しない	タッチセンサー部に汚れ・水滴等が付着している	タッチセンサー部に汚れや水滴が付着している場合、タッチセンサーが正常に機能せず、イヤホンの操作ができない場合がございます。タッチセンサー部を乾いた柔らかい布で拭き、汚れや水滴を取り除いてください。
	ASMRモードになっている	ASMRモード中は「ASMR/ノーマルモード切り替え」以外のタッチセンサー操作が無効になります。この場合、どちらか片側のタッチセンサーを5回タップしてノーマルモードに切り替えるか、イヤホンを充電ケースに収納して再起動してください。ASMRモードについて詳しくはP.9の「ASMRモードについて」をご確認ください。

故障かな?と思ったら

問題点	原因	対処法
音声ガイドンスが再生されない	ASMRモードになっている	ASMRモード中は音声ガイドンスや効果音が再生されなくなります。この場合、どちらか片側のタッチセンサーを5回タップしてノーマルモードに切り替えるか、イヤホンを充電ケースに収納して再起動してください。ASMRモードについて詳しくはP.9の「ASMRモードについて」をご確認ください。
イヤホンのLEDインジケーターが点灯/点滅しない	ASMRモードになっている	ASMRモード中はイヤホンのLEDインジケーターが点灯/点滅しなくなります。この場合、どちらか片側のタッチセンサーを5回タップしてノーマルモードに切り替えるか、イヤホンを充電ケースに収納して再起動してください。ASMRモードについて詳しくはP.9の「ASMRモードについて」をご確認ください。

メンテナンス

ダストフィルターに付着したゴミは、爪楊枝の先端にゴミを付着させるかたちでやさしく取り除いてください。内部にゴミが落下しないように、気を付けて作業してください。

保証とアフターサービス

本製品の保証期間はご購入日より1年間です。保証期間中は以下の保証規定に基づき修理いたします。保証はご購入いただいた国でのみ有効です。修理のお申込みは弊社WEBサイト「修理・サポート」ページの「修理申込みフォーム」より行なってください。居住国以外の国でご購入の場合や保証期間後のサポートについては、「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

1. 保証期間内に、取扱説明書に記載の警告、注意書きに従った使用状態で故障した場合には、無償修理させていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合には、有償で修理させていただきます。
 - (1) レシート等、購入日を証明するものをご提示いただけない場合。
 - (2) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者やお客様により改造、分解、修理がなされた場合。
 - (3) 強い衝撃を与えたり、水に濡らした場合。無理な力がかかるような状況下で起こった故障。
 - (4) 火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異などによる故障、人災による故障、盗難、ウイルス感染による故障。
 - (5) 筐体表面の傷の修理、筐体自体の修理。
3. 本製品のご使用により、お客様に生じた損害については、弊社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、弊社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

本機を廃棄するときは

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、各地方自治体の指示に従ってください。また、弊社WEBサイト「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」からもご相談を受け付けています。

お問い合わせ

弊社WEBサイト画面下部のチャットアイコンより「よくあるご質問」をご参照いただくか、「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。



https://final-inc.com/pages/lang-contact_ag

製造：株式会社 final

※仕様変更の可能性がございますので、最新の取扱説明書は下記QRをスキャンしてご確認ください。



https://final-inc.com/pages/lang-download-cotsubu-patra_ag